

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム敬愛

## 目標達成計画

作成日: 平成27年 2月23日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	各ユニット毎に事業所理念を掲示しているが、各職員に理念が浸透しているかが不明である。	・事業所理念の実践や取り組み状況について、確認する機会をもつ。	・年度末に理念の実践・取り組み状況等について書面にて確認する。	12ヶ月
2	5	身体拘束をしないケアについて、今以上に知識を高めていく必要がある。	・日々の業務の中で、身体拘束や虐待についての関心・意識が薄れないようにする。	・身体拘束、虐待についての内部研修・外部研修の実施。 ・他施設の見学の実施。	12ヶ月
3	6	外出支援の機会が少ないため、ご家族様の協力を得ながら、少しずつ増やしていく必要がある。	・ご家族様の協力やユニットを超えた職員の付き添い等により、外出機会が少しでも増えるようにする。	・ご家族様の協力を得ながら、外出機会を少しずつ増やす。 ・職員によるドライブや外食の機会をもつ。 ・ユニットを超えて職員が付き添い外出してみる。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。